

2. 実施内容

本業務においては、長野県の在宅医療を取り巻く課題を把握するため、以下の4項目の内容を実施した。

2.1 長野県における在宅医療に係る実態調査

長野県における在宅医療の提供状況を把握するために、在宅医療を担う医療機関が実施している現状の在宅医療のエリア、在宅医療の過不足の状況や地域の課題、療養病床入院患者の状況、今後の在宅医療の取組方針等を把握するため、県内医療機関（悉皆）および訪問看護ステーション（悉皆）を対象として、自記式調査票の郵送配布・回収によるアンケート調査を行った。

2.2 長野県民 WEB アンケート調査

在宅医療の受療状況や医療機関の過不足の実態、県民の課題認識、今後の要望等を把握するため、県民1,000名を対象としたWEBアンケートを実施した。

2.3 在宅医療の需給推計

長野県における在宅医療提供状況をレセプト分析により把握し、2025年に向けた在宅医療の需要を推計するとともに、実態調査をふまえ、在宅医療の供給量の推計を行った。

2.4 各地域の課題の整理

上記をふまえ、二次医療圏別の在宅医療提供状況ならびに今後の提供予測、県民意識等をふまえ、各地域の課題を整理した。

以下、各項目について詳細を記す。